

上越市長 村山 秀幸 様

上越市議会議長 内山 米六

市民と議会の意見交換会で聴取した市民意見への対応について

市議会では、上越市議会基本条例に基づき市民と議会の意見交換会を 11 月 11 日・18 日に開催し、4 会場で寄せられた 40 の意見等について、課題調整会議においてその対応方針を協議いたしました。

つきましては、課題調整会議で行政運営の参考にしていただきたい「意見等」を整理しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、意見や対応方針等については、議会だよりや議会のホームページで公表していきますのでご承知おきください。

記

1 行政運営の参考にしていただきたい意見等 【11 件】

(1) 地域活動支援事業のあり方について

「地域活動支援事業をやっているが、3 次、4 次、5 次募集まで行っているところもある。そこまでして金を配る必要があるのか。必要なところはいいが、いらないところにはやらなくていいと思う。」(浦川原区)

(2) 災害時におけるペットの同行避難について

「災害時のペットの同行避難について、市内の各避難所で受け入れる準備ができていない。避難所担当職員の受入れ体制だけでなく、ガイドブック・マニュアルを作る部会を作ってほしい。」(諏訪区)

(3) 移住定住対策について

「FM 上越と連携し移住者の募集活動をしているが、都会の移住希望者に対する発信が弱い。空き家バンクには 2 軒しか登録されておらず、内容も事務的だ。空き家対策計画のパブリックコメントでも、危険空き家が中心になっている。建築住宅課が窓口になっているが、ふるさと暮らし支援センターが中心となり取り組んだほうが良いのではないか。」(浦川原区)

(4) スクールバス運行に対する支援について

「スクールバスを受託している。バスが老朽化しているが、予算不足でまともに更新してもらえない。13 区のスクールバスの運営に関する今後の見通しについて、議会等で話し合っているのか。情報はないのか。」(中郷区)

(5) 観光ナビの充実について

「観光ナビについて、登録数が少ない。十日町市はもっと充実している。検証はしているのか。」(浦川原区)

(6) (7) 危険空き家の安全対策について (2 件)

「空き家について危険な箇所があり、行政も一生懸命対応しているようだが結果として進んでいない。雪が降れば本当に危険だ。その点を強く認識し、まず、安全対策だけでも、各部署連携をとって、しっかりやってほしい。」(中郷区)

「近所にも危険空き家があり、地元でロープを張って、子どもたちを迂回させている。強制執行はできないのか。お願いしたい。」(中郷区)

(8) (9) 狭隘道路の整備、改善について (2 件)

「集落入り口のカーブが細くて、電柱もあり、降雪時は狭くなる。どのように改善していったらいいか。」(浦川原区)

「私道整備について、町内では、幅 1 m に満たない狭隘な里道の整備をしたい。補助の条件もあるが対応してもらいたい。また、地元負担が厳しく申請できない現状もある。検討できないか。」(中郷区)

(10) 地吹雪対策について

「諏訪地区は冬の時期、吹き溜まりで立ち往生する車が多く、近隣の住民で助け合っている。防雪柵や看板も少しずつ立ってはいるが十分とはいえない。戸野目小学校の通学路も地吹雪で大変だ。市で対処してもらえないか。」(諏訪区)

(11) 都市ガスの整備について

「都市ガス料金については安くなると聞いたが、諏訪地区ではプロパンガスを利用している。諏訪地区のガス料金も影響で安くはならないか。また、諏訪地区にも都市ガス整備はできないか」(諏訪区)